



甲斐市立玉幡小学校 学校だより 第2号

千一ム玉幡

平成30年 4月24日(火)

校長 望月和彦

授業参観・PTA総会・学年総会開催！

4月20日(金)に授業参観・PTA総会・学年総会が行われました。午後1時からの授業参観では、学級担任の授業を見ていただきました。たくさんの保護者やご家族が来校してくれたので、



教室が満員で廊下から授業の様子を覗いていらっしゃる方も多くいました。(293人の児童の保護者の参観がありました。)当然のことながら、学校生活の時間の中で、授業は子どもたちが生きていくために必要な様々な知識や技能を身につけるための最も大切な時間です。教室にいるすべての子どもにとって、「わかる授業」「楽しい授業」



「生きる力が身につく授業」を目指して、教職員全員で取り組んでいきます。今後も授業参観や学校開放日には積極的にご参観いただき、子どもたちを褒めたり、励ましたりしていただければ、学習意欲を向上させることにつながります。また、授業の感想などもお寄せいただければありがたいです。

授業参観後には体育館でPTA総会が行われました。昨年度のPTA活動の反省をもとに、今年度の新役員さんと活動計画が承認されました。本校のPTA活動は本部役員さんを中心に主体的な活動が展開されており、教育活動を力強く支えていただいております。河野昭彦新会長をはじめとする新



役員の皆様にはPTA活動のリーダーシップをお願いするとともに、すべての保護者の皆様にはPTA活動へのご協力をお願いいたします。



3時15分からは学年PTA総会が各学年教室で行われました。学年主任・担任が学年ごとの教育目標や学習計画、行事計画、学年会計予算、保護者へのお願いなどを説明し、その後質疑応答、意見交換が行われました。保護者の方々に

学校に来ていただく機会は限られていますが、保護者と教員が同じ方向を向いて子どもと接することは、児童の健やかな成長にとってとても大切です。今後もわからないことや心配なことがありましたら、遠慮なさらずに学級担任や本校教職員に尋ねたり、相談したりしてください。連絡を密に行う事で、学校と家庭の信頼関係を築いていきたいと思っております。

学校と家庭との連携のために、昨日23日（月）から27日（金）まで家庭訪問を実施しています。2年1組、6年1・2組、5年1組の約半数については、学級担任が前年度と変わらないので希望のある家庭のみですが、それ以外の学級についてはすべてのご家庭に学級担任が訪問させていただきます。短時間ですが、有意義な時間になりますようご協力をお願いいたします。

2年生が「漢字ハンカチ」をいただきました

甲斐市が進めている「そうか いきょうい創甲斐教育」の具体的な目標に国語力の向上という項目があります。



その取り組みの一つとして、甲斐市より小学校2年生に「漢字ハンカチ」が配布されることになりました。その学校の代表として本校が選ばれ、4月12日（木）に本校音楽室で贈呈式が行われました。保坂市長さんとともに「やはたいぬくん」が音楽室に登場すると2年生は大喜び、2年生の代表者が市長さんとやはたいぬくんから「漢字ハンカチ」をいただきました。漢字ハンカチ2枚には1年生で学習した漢字80字とやはたいぬくん

が印刷されています。市長さんからは「これを使って漢字をしっかりと覚えてくださいね」と励ましの言葉をいただきました。2年生はお礼の言葉と合唱で市長さんに感謝の気持ちを伝えました。漢字ハンカチをいただき、市長さん、やはたいぬくんといっしょに記念写真を撮り、2年生はとても嬉しそうでした。これを励みにして、漢字の習得にさらに力を入れてほしいと思います。この内容は、山日新聞、毎日新聞、読売新聞にも記事として紹介されました。



児童会主催「1年生を迎える会」

4月13日（金）の中休み、体育館で児童会主催の「1年生を迎える会」が行われました。1年生が6年生と手をつないで入場し、会が始まりました。児童会長の迎える言葉に続いて、6年生がつくったメダルが1年生全員にかけられました。メダルを手にした1年生はとても嬉しそうでした。全員で校歌を歌い、恒例の「貨物列車」ゲームが始まりました。貨物列車の先頭の子もどろろがじゃんけんをするたびに、列車は繋がり、どんどん長くなっていきます。そして最後のじゃんけんで1年生から6年生までの全校児童が1つの列車になりました。先頭の1年生岡本ゆなさんには全員から大きな拍手が贈られました。この貨物列車のように、学校生活を通して全校児童の心が一つに繋がり、互いに助け合い、励まし合えるような全校集団になってくれることを期待しています。児童会活動として、今年度最初の心温まる行事になりました。

